



『四季旬彩 まほろば燦』は今年12月、『鶴岡スエヒロ食堂』として生まれ変わります!!

■事業所の紹介  
『四季旬彩まほろば燦』は7月で開店から丸10年が経ちました。2階にも広いスペースがあり、大人数の宴会等、たくさんのお客様にご利用いただきました。

■新型コロナによる影響と対策

これまで、金曜・土曜は毎週のように宴会で満席になっていましたが、それが全く無くなりました。歓送迎会等が見込めた3月も、全てキャンセル(200人程度)となりました。緊急事態宣言が出た日から休業し、雇用調整助成金も活用して何とか店を守ってきました。感染対策としては、消毒・検温に加え、新たに個室を設置し、カウンターに取外し可能なパーテーションを設置することを計画しています。店のリフォームには持続化補助金を活用させていただきます。

■今後の取組みや目標

肉そば・ソースカツ丼をメインにした『鶴岡スエヒロ食堂』として再出発します。昨今、「何でもある居酒屋」という形態が世の中に溢れおり、それが飽きられていると感じていました。そこで、これまでと同じ形態ではなく、思い切った違う形態で再開しようと考えました。



村田 保弘さん 村田 ひとみさん

西洋酒菜  
ファーストポイント

本町1丁目6-13 ☎0235-24-9038

←テイクアウトで好評だったバリエア

■事業所の紹介

当店は昭和63年に西洋料理店としてオープンいたしました。パスタやハンバーグにサラダ・デザート・ドリンクがセットになったランチメニューは女性のお客様から大変好評いただいています。ディナータイムには食事メニューはもちろんですがおつまみメニューも充実しているからお酒を伴う食事をされるお客様が多くいらっしゃいます。おすすめのメニューは創業以来の味を守っているグラタンやステーキピラフです。じゃがいものガレットも根強い人気がありますね。

食を通じて、社会への貢献とお客様への幸福の基礎となる事を念願し、地元密着が必要とされるお店。老若男女問わず沢山のお客様に喜んで頂けるお店作りを尽力して参ります。  
地域社会がコロナ以前の活気に溢れた状態になる事を信じて、スタッフ一同邁進して行きます。

12月10日  
オープン予定



↑庄内豚肉そば ソースカツ丼→



マネージャー 総料理長 阿部 正信さん 代表 五十嵐 秀樹さん

グッドハーモニー  
合同会社

末広町6-25 ☎0235-29-2535

■新型コロナによる影響と対策

緊急事態宣言が出ていた時期には来店されるお客様の減少や会議・イベント中止の影響でお弁当等の注文もなくなり、そんな中で市のプレミアム飲食券や「つるごち」の反響が大きく、特に5〜6月には新規のお客様やテイクアウトの注文がぐっと増えました。まだまだ先の見えない状況ですが、今は国や県市の支援策に助けられながら日々営業しています。感染対策は、出入口へのアルコール消毒液の設置、店員のマスク着用はもちろんです。今回新たに空間除菌機能の付いたエアコンの設置と三密対策を講じるために店内の小上がり部分を解体しソーシャルディスタンスを確保できるように店内へリフォームを行いました。新生活様式に適した対策を行いました  
いと考えていた時に  
県の「新生活様式  
対応支援補助金」  
の活用を勧められ  
助けられました。

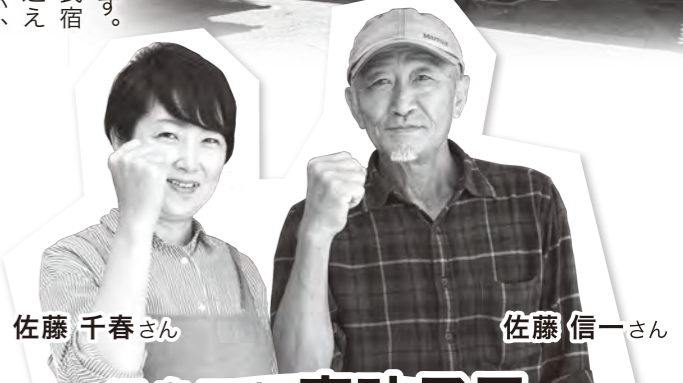
■今後の取組みや目標

しっかりと感染対策を行い、当店の料理を安心して楽しんでいただける環境作りを取り組んでいきます。ランチ時の客足は戻ってきていますが、ディナー時の回復にはまだまだ時間がかかりそうな気がしています。自宅でも楽しめるテイクアウトメニューにも力を入れながら、少しでも売上の改善を図り、このコロナによる苦境を乗り越えていきたいと思っています。



頑張る事業所紹介

特集 コロナに負けず



佐藤 千春さん 佐藤 信一さん

温泉民宿 真砂子屋

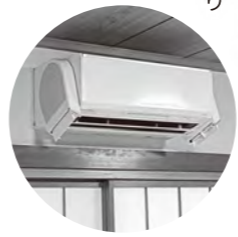
湯野浜1丁目19-16 ☎0235-75-2057

■事業所の紹介

全9室、総数28名の温泉民宿です。元々、下宿屋だった場所で祖母が民宿を始め、私の代になって17年目を迎えます。以前は夏場中心の営業でしたが、平成16年に100%源泉かけ流しの温泉を導入し、1年を通してお客様をお迎えできるようになりました。

■新型コロナによる影響と対策

4月15日〜5月10日の間、湯野浜温泉で営業自粛が始まった時には、これからどうなる事かと思われました。夏には鶴岡市、観光協会のご尽力のお陰で海開きを行う事ができ、60%〜70%程度の割合でお客様をお迎えすることができました。感染対策としては、検温・消毒・空気清浄機付エアコンの設置、リネン素材のシーツ2枚使用等、出来る限りの対策を行いました。しかし、朝晩2食と宿泊を伴う為、他県からの



■今後の取組みや目標

今まで当たり前の事が、当たり前でなくなる時代。その時代とニーズに対応して、お客様に選んでもらえるよう、そしてまた来ていただけるよう、うちの色を出してやっていきたいと思っています。

■新型コロナによる影響と対策

今年は、コロナ禍による恒例行事や各種イベントの中止、観光業の減退の影響を受け、ピーク時には受注が前年比9割減となった時期もありました。その後、緊急事態宣言が解除され事業を再開しましたが、今までのように対面式の営業が難しいこともあり、打合せ等をオンラインで行う対策をしました。また、コロナ禍で事業を行えない期間を新事業への準備期間として今後の経営計画の作成や設備投資等を行うことに使いました。具体的には、非対面化ビジネスでの営業スキームとなる自社サイトの整備を行いました。それにより、これからの新しい生活様式でも事業ができるような対策を進めております。

■今後の取組みや目標

今まで行ってきたチラシ等で伝えることが難しい表現をYouTubeやショートムービーを活用したプロモーションに切り替える事業を考えております。また、企業や個人からの依頼でYouTubeチャンネルの作成やオンラインセミナーのコンサルティンクを行い、クライアントのニーズに答えることができるようなビジネスモデルの構築に取り組んでいます。

